



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 株式会社エー・アンド・デイ 上場取引所 東
 コード番号 7745 URL <http://www.aandd.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役執行役員社長 (氏名)古川 陽
 問合せ先責任者 (役職名)取締役執行役員管理本部長 (氏名)伊藤 貞雄 (TEL)048-593-1111
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|------|-------|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年3月期第3四半期 | 26,514 | 12.3 | 88 | △61.0 | △35 | ー | △298 | ー |
| 25年3月期第3四半期 | 23,604 | 9.2 | 227 | 13.0 | △19 | ー | △337 | ー |

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 373百万円(ー%) 25年3月期第3四半期 △40百万円(ー%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期第3四半期 | △13.98 | ー |
| 25年3月期第3四半期 | △16.69 | ー |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 26年3月期第3四半期 | 43,381 | 15,111 | 33.5 |
| 25年3月期 | 42,386 | 14,576 | 34.2 |

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 14,529百万円 25年3月期 14,513百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期 | ー | 0.00 | ー | 7.00 | 7.00 |
| 26年3月期 | ー | 2.00 | ー | | |
| 26年3月期(予想) | | | | 7.00 | 9.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|------|-------|------|-------|------|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 39,200 | 14.2 | 2,300 | 75.7 | 1,950 | 89.6 | 1,700 | 88.3 | 79.56 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 26年3月期3Q | 22,459,300株 | 25年3月期 | 22,459,300株 |
| 26年3月期3Q | 1,091,247株 | 25年3月期 | 1,091,247株 |
| 26年3月期3Q | 21,368,053株 | 25年3月期3Q | 20,238,437株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府が推し進める金融緩和等を背景に円安・株高傾向が進み、一部消費動向には改善も見られる一方で、4月からの消費税率引き上げに伴う景気の腰折れも懸念されており、また海外では欧州の債務問題や新興国の成長鈍化が見られるなど、依然として先行きは不透明な状態で推移しました。

このような状況の中、当社グループでは、既存市場の深耕拡大に努めるとともに、新市場の開拓や新規顧客の獲得に注力し、市場ニーズの変化に対応した新技術・新製品の開発を積極的に推進してまいりました。また、経費面では、製造原価の低減に努めるとともに経費削減に取り組んでまいりました。

このような状況の中、第3四半期連結累計期間における売上高は26,514百万円(前年同期比12.3%増)、営業利益は88百万円(前年同期比61.0%減)、経常損失は35百万円(前年同期は経常損失19百万円)、四半期純損失は298百万円(前年同期は四半期純損失337百万円)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①計測・計量機器事業

日本における計量機器は、6月に設立したシーエム精機株式会社の売上も寄与したことから売上を伸ばした一方で、前年同期比で円安になったことから海外生産を行っている製品に関する原価率が悪化し利益を落としました。計測機器は、熱中症指数計の需要が一巡したものの、試験機が好調なため全体では堅調に推移しております。計測・制御・シミュレーションシステム(DSPシステム)は前年同期並みの売上となったものの受注残高は増加しました。

米州における計量機器は概ね前年同期並みの水準を維持しております。計測機器は予定していた大口案件が受注に至らなかったことから、現地通貨ベースで売上を落とし、原価率も悪化したことから業績を落としました。

欧州における計量機器は、需要の回復を受けて売上、利益ともに持ち直してまいりました。

アジア・オセアニアにおける計量機器は、中国やインドで大幅に売上を伸ばしました。計測機器も売上を伸ばしたものの、新規参入のために利益率の低い案件が多く、利益を落とす結果となりました。

この結果、計測・計量機器事業の売上高は15,127百万円(前年同期比8.7%増)、営業利益は8百万円(前年同期比96.6%減)となりました。

②医療・健康機器事業

日本における健康機器は、引き続き新規販売ルートの開拓や新製品投入を行ったことに加え、円安による輸出の増加もあり堅調に推移しました。

米州における健康機器は、テレメディシン向けの血圧計が不調だったことから、現地通貨ベースで売上を落としたことに加え、人件費の増加もあり損益は悪化しました。

欧州における健康機器、およびアジア・オセアニアにおける健康機器は、それぞれ売上をのばしたものの、拡販のための広告宣伝費や人件費が増加したことから利益は減少しました。

この結果、医療・健康機器事業の売上高は11,386百万円(前年同期比17.5%増)、営業利益は1,138百万円(前年同期比12.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は43,381百万円となり、前連結会計年度末に比べ994百万円増加いたしました。これはたな卸資産の増加が1,423百万円あったこと等により流動資産が993百万円増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は28,270百万円となり、前連結会計年度末に比べ460百万円増加いたしました。これは長期借入金を中心に固定負債が1,757百万円増加した一方で、短期借入金を中心に流動負債が1,297百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は15,111百万円となり、前連結会計年度末に比べ534百万円増加いたしました。これは主に四半期純損失が298百万円、配当金の支払額が192百万円、連結子会社の増加に伴う減少が151百万円あったために利益剰余金が642百万円減少した一方で、その他の包括利益累計額が658百万円増加、少数株主持分が519百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月10日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

一部の連結子会社では税金費用について、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 7,063 | 6,938 |
| 受取手形及び売掛金 | 10,615 | 10,447 |
| 商品及び製品 | 5,547 | 6,362 |
| 仕掛品 | 3,533 | 3,850 |
| 原材料及び貯蔵品 | 2,455 | 2,746 |
| 繰延税金資産 | 790 | 736 |
| その他 | 898 | 797 |
| 貸倒引当金 | △192 | △174 |
| 流動資産合計 | 30,712 | 31,705 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 土地 | 3,861 | 3,901 |
| その他 | 4,038 | 4,145 |
| 有形固定資産合計 | 7,899 | 8,047 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 478 | 367 |
| その他 | 1,921 | 1,851 |
| 無形固定資産合計 | 2,399 | 2,218 |
| 投資その他の資産 | 1,374 | 1,410 |
| 固定資産合計 | 11,674 | 11,675 |
| 資産合計 | 42,386 | 43,381 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 3,108 | 3,496 |
| 短期借入金 | 14,644 | 12,306 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 2,088 | 2,966 |
| 未払法人税等 | 143 | 106 |
| 賞与引当金 | 741 | 402 |
| 製品保証引当金 | 134 | 160 |
| その他 | 2,831 | 2,955 |
| 流動負債合計 | 23,691 | 22,394 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | — | 300 |
| 長期借入金 | 2,203 | 3,718 |
| 退職給付引当金 | 1,373 | 1,285 |
| 製品保証引当金 | 22 | 36 |
| その他 | 519 | 535 |
| 固定負債合計 | 4,119 | 5,876 |
| 負債合計 | 27,810 | 28,270 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 6,388 | 6,388 |
| 資本剰余金 | 6,404 | 6,404 |
| 利益剰余金 | 3,785 | 3,143 |
| 自己株式 | △772 | △772 |
| 株主資本合計 | 15,806 | 15,164 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 3 | 7 |
| 為替換算調整勘定 | △1,296 | △642 |
| その他の包括利益累計額合計 | △1,292 | △634 |
| 少数株主持分 | 62 | 581 |
| 純資産合計 | 14,576 | 15,111 |
| 負債純資産合計 | 42,386 | 43,381 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日) |
|-------------------------------|--|--|
| 売上高 | 23,604 | 26,514 |
| 売上原価 | 12,938 | 14,524 |
| 売上総利益 | 10,666 | 11,989 |
| 販売費及び一般管理費 | 10,438 | 11,901 |
| 営業利益 | 227 | 88 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 16 | 27 |
| 受取配当金 | 0 | 1 |
| 持分法による投資利益 | — | 75 |
| 為替差益 | — | 62 |
| 助成金収入 | 7 | 2 |
| その他 | 44 | 58 |
| 営業外収益合計 | 69 | 228 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 256 | 199 |
| 持分法による投資損失 | 0 | — |
| 為替差損 | 5 | — |
| シンジケートローン手数料 | — | 50 |
| その他 | 53 | 102 |
| 営業外費用合計 | 315 | 352 |
| 経常損失(△) | △19 | △35 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 1 | 7 |
| 事業譲渡益 | 69 | — |
| 特別利益合計 | 71 | 7 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 3 | 3 |
| 固定資産除却損 | 5 | 4 |
| 投資有価証券評価損 | 1 | 0 |
| 特別損失合計 | 11 | 8 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | 41 | △35 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 99 | 170 |
| 法人税等調整額 | 265 | 89 |
| 法人税等合計 | 365 | 260 |
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △324 | △296 |
| 少数株主利益 | 13 | 2 |
| 四半期純損失(△) | △337 | △298 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日) |
|--------------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △324 | △296 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △1 | 4 |
| 為替換算調整勘定 | 284 | 662 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 1 | 3 |
| その他の包括利益合計 | 284 | 669 |
| 四半期包括利益 | △40 | 373 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △60 | 359 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 19 | 14 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

| | 計測・計量機器事業 | | | | |
|-------------------|-----------|-------|-----|-----------|--------|
| | 日本 | 米州 | 欧州 | アジア・オセアニア | 計 |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 9,828 | 2,219 | 401 | 1,465 | 13,916 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 1,220 | 136 | 42 | 1,407 | 2,807 |
| 計 | 11,048 | 2,356 | 444 | 2,873 | 16,723 |
| セグメント利益又は損失(△) | 180 | 33 | △13 | 56 | 256 |

| | 医療・健康機器事業 | | | | | 調整額 (注1) | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注2) |
|-------------------|-----------|-------|-------|-----------|--------|-------------|-------------------------------|
| | 日本 | 米州 | 欧州 | アジア・オセアニア | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,799 | 1,774 | 4,715 | 397 | 9,688 | — | 23,604 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 3,841 | 7 | 3 | 2,998 | 6,850 | △9,658 | — |
| 計 | 6,641 | 1,782 | 4,719 | 3,396 | 16,538 | △9,658 | 23,604 |
| セグメント利益又は損失(△) | 740 | △37 | 276 | 33 | 1,014 | △1,044 | 227 |

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△1,044百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△991百万円が含まれております。全社費用は、主に管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 計測・計量機器事業 | | | | |
|-----------------------|-----------|-------|-----|-----------|--------|
| | 日本 | 米州 | 欧州 | アジア・オセアニア | 計 |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 10,147 | 2,344 | 591 | 2,044 | 15,127 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 1,463 | 168 | 57 | 1,627 | 3,316 |
| 計 | 11,610 | 2,513 | 649 | 3,671 | 18,444 |
| セグメント利益又は損失(△) | △11 | △18 | 8 | 29 | 8 |

| | 医療・健康機器事業 | | | | | 調整額 (注1) | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注2) |
|-----------------------|-----------|-------|-------|-----------|--------|-------------|-------------------------------|
| | 日本 | 米州 | 欧州 | アジア・オセアニア | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,935 | 1,965 | 6,024 | 460 | 11,386 | — | 26,514 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 4,905 | 4 | — | 3,902 | 8,813 | △12,130 | — |
| 計 | 7,841 | 1,970 | 6,024 | 4,363 | 20,200 | △12,130 | 26,514 |
| セグメント利益又は損失(△) | 1,029 | △173 | 257 | 25 | 1,138 | △1,058 | 88 |

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△1,058百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△935百万円が含まれております。全社費用は、主に管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。